

評 価 基 準

評価項目	評価の着眼点	配点
業務に対する考え方	○ 事業の目的を正しく理解し、その目的に沿った提案内容となっているか。	10
業務仕様書への適応	○ 仕様書に適応した企画内容となっているか。	10
提案内容	○ 提案内容は、現実的かつ妥当なものか。 ○ 仕様書に示された内容以外に独自の提案がなされているか。	15
実施方法 (普及啓発事業)	○ 提案する内容が魅力的なものとなっており、県内の関係事業者が協力したいと思うものとなっているか。 ○ 広く県民に対して周知できるような効果的な広報戦略となっているか。	20
実施方法 (イベント実施事業)	○ イベントの実施場所について、若者への啓発に効果的な大学を選定しているか。 ○ グッズについて、当事業の趣旨に沿ったものが企画・提案されているか。	15
スケジュール	○ 事業を実施するために適切なスケジュールが設定されているか。	10
業務遂行体制	○ 業務を実施するに当たり、高度かつ豊富な実績があるか。 ○ 遂行可能な人員が確保され、業務を実施するために適切な体制となっているか。	10
価 格	○ 提案内容を実施するために必要な経費が的確に見積もられているとともに、その額が合理的なものであるか。	10
合 計		100